

緑の風 FAX版

NO. 36

2015年12月16日

JR東労組
本部情宣部

政策提言実現に向けて

たしろかおる参議院議員と共に省庁要請行動を行う！



12月15日にJR総連は、各単組の代表と「8.8大集会」で各単組が創り上げた政策提言をたしろかおる参議院議員と共に国土交通省、厚生労働省、消防庁に対して要請行動を行いました。

JR東労組からは、国土交通省に対して①駅を中心にしたコンパクトシティの実現②バリアフリー化の推進③業務委託と安全・技術継承について④企業における防災士の役割、厚生労働省に対して①産業医の不足と産業医の育成②職場における産業医の実態③女性設備の改善④自動車運転者の労働時間管理を目的とした改善基準告示の改善について、消防庁に対しては①一時避難場所と避難所の名称の全国統一と変更②災害時の避難先や方向を示す標識の全国統一など、各種フォーラムで練り上げた提言内容や職場の現状を訴えました。

また、たしろかおる参議院議員からも、女性が妊娠しても「おめでとう」と言ってもらえない職場の現状や企業における産業医の立場、災害時の企業と地方自治体の連携不足など、組合員から議員に寄せられている要求を訴えていただきました。

政策の実現に向けてたしろ参議院議員と共にたたかおう